

「新展開を迎える太陽光発電市場～2023年総括と2024年展望～」

開催日時：2024年1月25日（木） 14時00分～15時30分

司会進行：太陽光発電事業支援部 金井 さつき

① ご挨拶

代表取締役 一木 修



② 海外市場2023年のまとめと2024年の展望

企画部 首席研究員 貝塚 泉



③ 国内市場2023年のまとめと2024年の展望

太陽光発電事業支援部 上席研究員 杉渕 康一



* 皆様からのご質問は、Q&Aへの書き込みをお願いいたします

「新展開を迎える太陽光発電市場～2023年総括と2024年展望～」

開催日時：2024年1月25日（木） 14時00分～15時30分

④ 最新の政策動向

太陽光発電事業支援部 主任研究員 山谷 東樹



⑤ 太陽電池の最新技術トレンド

調査事業部 上席研究員 栗原 理砂



⑥ 質疑応答

⑦ 資源総合システムからのお知らせ

* 皆様からのご質問は、Q&Aへの書き込みをお願いいたします

「新展開を迎える太陽光発電市場 ～2023年総括と2024年展望～」

- オンラインセミナーご参加にあたっての注意事項
 - 主催者の許可なくオンラインセミナーの内容を録画、録音、静止画の保存を禁止します
 - オンラインセミナーの内容および資料等の著作物を、主催者の承諾なく二次使用するなど著作権等の知的財産を侵害する行為を禁止します

● 本日の講演者のご紹介



一木 修 (いっき おさむ)
代表取締役 首席研究員

1983年3月の会社設立以来、シリコン原料から太陽光発電システムまでをカバーする太陽光発電分野専門のコンサルティング会社の代表として、各種調査及びコンサルティング業務に従事。政府機関、地方自治体、電力、発電事業者、ゼネコン、太陽電池、システムをはじめとしたメーカーから金融など川上から川下まで、事業戦略の構築支援を中心としたコンサルテーションを実施。経済産業省及び新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、光産業技術振興協会（OITDA）をはじめ、各種の太陽光発電に関する委員会委員を歴任している。2007年12月には、太陽光発電国際会議「特別賞」を受賞。「継続は力なり」をモットーにして、太陽光発電の基幹電源化及び社会システムへの発展に全力投球している。

● 本日の講演者のご紹介



貝塚 泉 (かいつか いずみ)
企画部 首席研究員

太陽光発電の市場、政策、産業、ビジネスモデルの分析を専門としており、特に海外の再生可能エネルギーの動向に精通している。国際エネルギー機関・太陽光発電システム研究協力プログラム（IEA PVPS）におけるStrategic PV Analysis & Outreach部会の副代表及び日本代表を務める。同部会が刊行するTrends in Photovoltaic Applicationsの著者の一人でもある。JEMA太陽光発電システム標準化総合委員会・委員長、ならびに2020年10月15日に設立された日本太陽光発電学会の理事も務める。このほか各種委員、国際会議における専門分野のチェアを歴任している。2017年11月には、太陽光発電国際会議「特別賞」を受賞。「太陽光発電により持続可能な未来を創る」ことを心に描いて日々努めている。



杉渕 康一 (すぎぶち こういち)
太陽光発電事業支援部
上席研究員

太陽電池セル・モジュールの製造プロセスから太陽光発電システムの設計・施工を経験した技術者として川上から川下まで幅広い分野のコンサルティングを実施している。現場で培った知見をベースに研究・製品開発・製造・品質保証・設計施工・発電量評価・O&M・製造技術コンサルティング等を担当。「これからの太陽光発電は『安心・安全・安定』をこれまで以上に高いレベルで長期に維持することが大事であり、その実現に尽力していきたい」という志でクライアントにソリューションを提供している。

● 本日の講演者のご紹介



山谷 東樹 (やまや はるき)
太陽光発電事業支援部
主任研究員

太陽光発電の発電事業者を対象にした月刊レポート「PV 発電事業最前線」の編集責任者を務め、日本の固定価格買取制度（FIT）の制度変更や電力システム改革をめぐる最新動向を調査・分析し、即時性の高い情報発信を行っている。発電事業者やEPC事業者に対してのコンサルティングを主導している。コンサルティングの一環で提供しているメガソーラーデータベースは、サプライヤが顧客獲得のために活用している。「シンプルにわかりやすく」を心掛けて、顧客へ最新の政策動向を提供している。



栗原 理砂 (くりはら りさ)
調査事業部 上席研究員

シリコン原料から太陽電池モジュールまでの太陽電池バリューチェーンを中心とした調査分析を主導しており、川上セクターの研究開発から製造技術、市場、企業動向に関わるコンサルティングに携わる。とくに太陽電池や材料の生産量見通しの分析が得意分野である。官公庁向け太陽光発電関連調査では、セル構造や材料の技術動向に関する調査を長年実施。「テクノロジーによる気候変動問題解決を」との思いで日々業務に取り組んでいる。

太陽光発電海外市場レポート 2023年版

～ 海外主要市場と産業動向 ～

2023年12月
株式会社資源総合システム

詳細目次・
お申込み・
お問い合わせ
はこちら！

詳細目次とサマリー、お申込み方法はこちらをご覧ください。

<https://www.rts-pv.com/business/report/>

お問い合わせはこちらからお願いいたします。

<https://www.rts-pv.com/contact/>

海外の太陽光発電システム市場をわかりやすく解説！

太陽光発電海外市場レポート2023年版 ～海外主要市場と産業動向～

目次	海外市場	各国政策	プロジェクト	将来見通し
世界全体の導入推移と見通し				
太陽電池を巡る貿易摩擦の動向				
太陽電池産業のサプライチェーンの動向				
アジア・オセアニアにおける太陽光発電システム市場 中国、インド、オーストラリア、韓国、台湾、ベトナム、 タイ、フィリピン、パキスタン、マレーシア、シンガポール、 カンボジア、インドネシア				
			米州における太陽光発電システム市場 米国、ブラジル、チリ、メキシコ	
			欧州における太陽光発電システム市場 欧州連合（EU）、スペイン、ドイツ、ポーランド、オランダ、 フランス、イタリア、スイス、英国	
			中東における太陽光発電システム市場 トルコ、イスラエル、アラブ首長国連邦（UAE）、 サウジアラビア	
			アフリカにおける太陽光発電システム市場 南アフリカ、モロッコ	

株式会社資源総合システム

TEL:03-3551-6345

info@rts-pv.com

www.rts-pv.com



詳細目次・
お申込み・
お問い合わせ
はこちら！

詳細目次とサマリー、お申込み方法はこちらをご覧ください。

<https://www.rts-pv.com/business/report/>

お問い合わせはこちらからお願いいたします。

<https://www.rts-pv.com/contact/>

太陽光発電業界動向情報・市場分析の決定版!!

太陽光発電マーケット 2023

～市場レビュー・ビジネスモデル・将来見通し～

目次 (予定)	国内外レビュー	市場分析	産業動向	事業分析
【本編】 エグゼクティブ・サマリー (総括) 2022年における太陽光発電マーケットと今後の世界市場展望				
マーケット分析編 第1章 太陽光発電システム導入量 (世界・日本) 第2章 太陽電池関連製品生産量・出荷量 第3章 太陽光発電用パワーコンディショナおよび定置用リチウムイオン蓄電システム出荷量 第4章 太陽電池・太陽光発電システム価格 第5章 太陽光発電市場 (導入量・価格) の見通し				ビジネス分析編 第6章 2022年の太陽光発電関連産業・企業動向 第7章 太陽電池技術開発・太陽光発電関連製品動向 第8章 日本における太陽光発電普及政策 第9章 太陽光発電をめぐる新たなビジネス展開 (国内市場主要参入企業、コーポレートPPA、JCM、卒FIT電力買取サービス、新市場 (水上/宮農/BIPV)、RE100)
				【付録】 固定価格買取制度設備認定状況、日本の大規模太陽光発電システム一覧、関連企業・機関動向 (国内約580、海外約900社・機関) 【情報更新サービス (各種最新データ: 導入量速報 等)】

株式会社資源総合システム

TEL:03-3551-6345

info@rts-pv.com

www.rts-pv.com



詳細目次・
お申込み・
お問い合わせ
はこちら！

詳細目次とサマリー、お申込み方法はこちらをご覧ください。

<https://www.rts-pv.com/business/report/>

お問い合わせはこちらからお願いいたします。

<https://www.rts-pv.com/contact/>

日本の太陽光発電導入量予測 (2023-2035年)

【目次】

1. 本導入量予測の概要
2. 太陽光発電の現状
3. 政府および関係府省庁・自治体による政策の動向
4. 普及環境の想定
5. 各市場の見通し
6. 太陽光発電システムの価格予測
7. 国内導入量（総量）
8. 導入量予測：現状成長ケース（ACベース）
9. 導入量予測：導入加速ケース（ACベース）
10. 導入量予測：現状成長ケース（DCベース）
11. 導入量予測：導入加速ケース（DCベース）
12. 蓄電システムの導入量予測

株式会社資源総合システム

TEL:03-3551-6345

info@rts-pv.com

www.rts-pv.com

～住宅用蓄電・太陽光発電システム価格に関する アンケート調査へのご協力のお願い～

期限は2024年1月26日（金）まで。

ご回答に協力をお願いします。

- 住宅用蓄電・太陽光発電システム価格の急速な変化を背景に、用途毎の価格体系を取りまとめることを目的とし、**住宅用蓄電・太陽光発電システムを取り扱う事業者様・ユーザー向けのアンケート調査**を実施いたします。
- **住宅用蓄電・太陽光発電システムを取り扱うすべての事業者様やユーザー**の方を対象としております。
（蓄電システム・太陽光発電システム・住宅設備・その他の設備機器の製造販売、商社・流通・販売、設計・施工（EPC）、維持管理（O&M）、デベロッパー（案件開発）、発電（所有者）など各事業者、公的機関（自治体等）、NPO等の団体など）

弊社ウェブサイトからご回答が可能です。

ご回答いただきました方には、**調査結果サマリー版**を後日、進呈いたします。

<https://jp.surveymonkey.com/r/S5M53DK>



海外市場2023年のまとめと2024年の展望



資源総合システム公開オンラインセミナー

2024年1月25日

貝塚 泉

株式会社 資源総合システム 首席研究員/

国際エネルギー機関太陽光発電システム研究開発プログラム (IEA PVPS) タスク1副代表

TEL:03-3551-6345 FAX:03-3553-8954 E-mail : info@rts-pv.com

© 2024 株式会社資源総合システム 無断複写・複製、無断転載を禁止します。

**Thank you for your kind
attention !**

感谢您的关注

끝까지 경청해 주셔서 감사합니다

ご清聴ありがとうございました

参考文献

- 月刊太陽光発電情報 2024年1月号
- 月刊シリコン太陽電池情報 2024年1月号
- 太陽光発電海外市場レポート
- 太陽光発電マーケット 2023



お問い合わせ先：

株式会社資源総合システム <https://www.rts-pv.com/>

E-mail: kaizuka@rts-pv.com

資源総合システム公開オンラインセミナー「新展開を迎える太陽光発電市場～2023年総括と2024年展望～」

国内市場2023年のまとめと 2024年の展望

2024年1月25日

太陽光発電事業支援部 上席研究員
杉渕 康一

株式会社 資源総合システム

TEL:03-3551-6345 E-mail : info@rts-pv.com URL: <http://www.rts-pv.com>

© 2024 株式会社資源総合システム 無断複写・複製、無断転載を禁止します。



Thank you for your attention



株式会社資源総合システム

<http://www.rts-pv.com>



本資料に関するお問い合わせ
太陽光発電事業支援部
杉渕 康一

email. sugibuchi@rts-pv.com

最新の政策動向

2024年1月25日

株式会社資源総合システム
山谷

TEL:03-3551-6345 E-mail : info@rts-pv.com URL: <http://www.rts-pv.com>

© 2024 株式会社資源総合システム 無断複写・複製、無断転載を禁止します。

その他の注目動向

- 発電側課金の導入（2024年度から）
- 再エネ発電設備に併設される蓄電池に系統充電された場合の価格算定ルールを2024年4月に施行
- 内閣府・再エネタスクフォースによる規制改革
- 脱炭素先行地域での導入展開
- 各省庁の予算を活用した導入展開
- 第7次エネルギー基本計画の策定 等

ご清聴ありがとうございました

太陽電池の最新技術トレンド


2024年1月25日

株式会社資源総合システム

栗原 理砂

TEL:03-3551-6345 E-mail : kurihara@rts-pv.com URL: <https://www.rts-pv.com>

© 2024 株式会社資源総合システム 無断複写・複製、無断転載を禁止します。



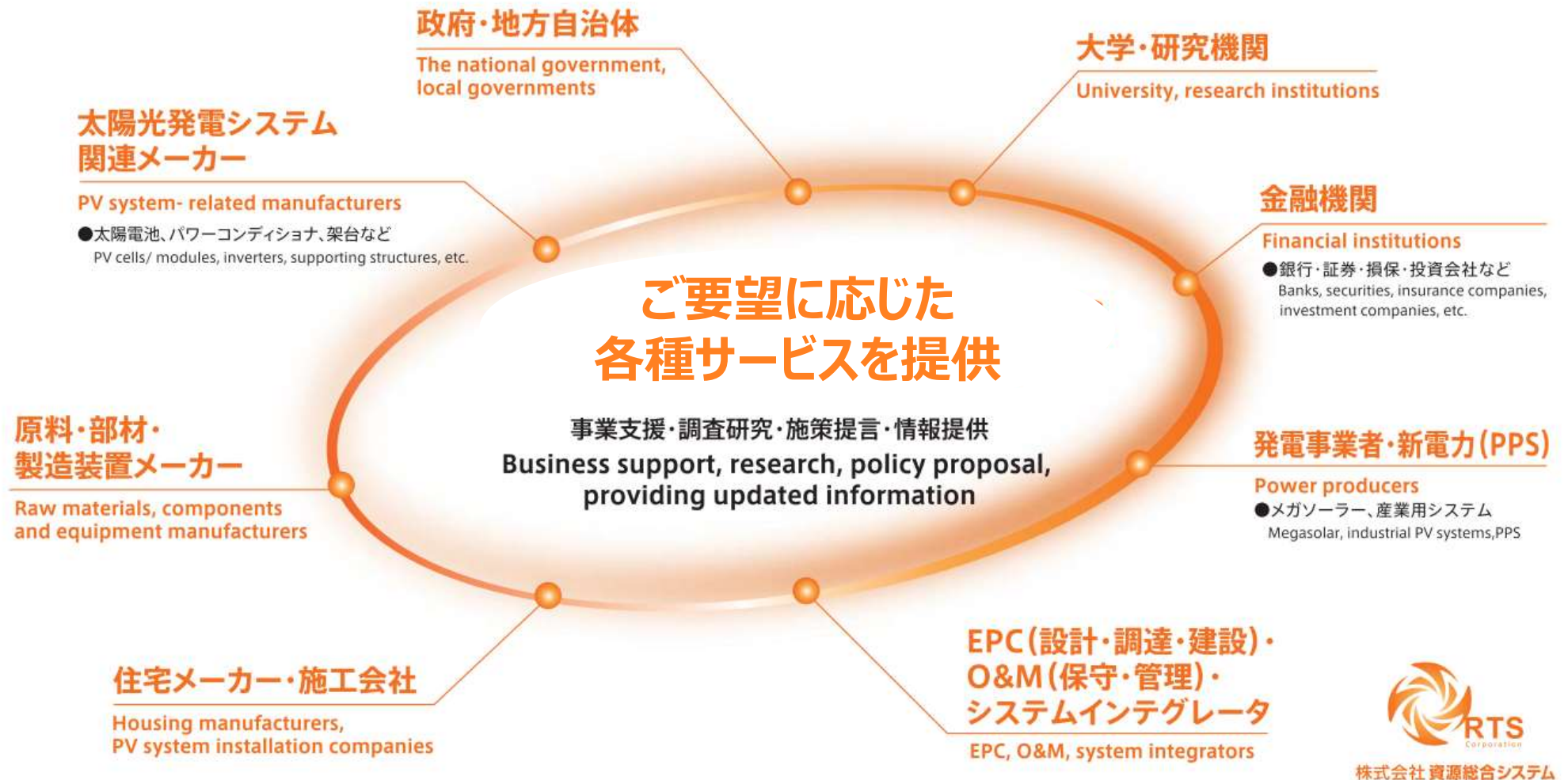
太陽光発電を地域との共生へ その先の、持続可能な明日へ

まとめ：

- 結晶シリコン太陽電池では、研究と量産の両レベルで技術変化が加速
 - シリコン・ウエハー技術：N型単結晶、大型化、長方形、薄型化
 - 太陽電池セル技術：PERC⇒TOPCon、HJT、XBC、複合型（HBC、TBC...）
 - モジュール化技術：高出力化（700W+）、両面発電型、ガラスレス超軽量、BIPV、カラー/デザイン
- 次世代型太陽電池（ペロブスカイト、タンデム型）の開発は多数の企業が参入、実証フェーズへ
- 今後の研究、開発とともに、調達や事業を検討するのに大まかな技術トレンドを知っておくことが大切

ご清聴ありがとうございました。

(株) 資源総合システム： 太陽光発電の専門家が御社の事業を支援いたします



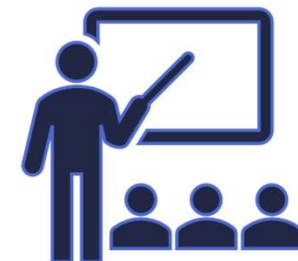
お問い合わせ先：info@rts-pv.com

人材募集中：ウェブサイトの採用情報をご覧ください

「新展開を迎える太陽光発電市場～2023年総括と2024年展望～」

開催日時：2024年1月25日（木） 14時00分～15時30分

- ①ご挨拶
- ②海外市場2023年のまとめと2024年の展望
- ③国内市場2023年のまとめと2024年の展望
- ④最新の政策動向
- ⑤太陽電池の最新技術トレンド
- ⑥質疑応答
- ⑦資源総合システムからのお知らせ



**本日のオンラインセミナーは終了いたしました。
ご参加いただきありがとうございました。**

アンケートへのご協力をお願いいたします

**次回 会員限定オンラインセミナー開催予定日：
2024年2月9日（金曜日）**

本オンラインセミナーの録音およびプレゼンテーション資料をダウンロードするパスワードは、ご参加いただきました皆様に、後日メールにてご案内させていただきます。

今後の会員限定オンラインセミナー開催については、内容等詳細決まり次第、ご案内申し上げます。